JavaScript 入門講座

JavaScript 第3回/全6回

おさらい (LAMP環境)

フロントエンドとバックエンド

- 今までやってきた JavaScript は主にフロントエンド(ブラウザ上)で動かすための環境です。
- 今まで書いてきた HTML や JavaScript はローカルに保存されてました。
- これらをインターネット上に公開するためには、サーバーが必要です。
- サーバー上の HTML や JavaScript をユーザーのブラウザへ配信するための環境を バックエンドと呼びます。

フロントエンドで出来ること

- クライアント(ブラウザ側)の見た目の変更
- ブラウザへ入力した内容のサーバーへの送信

フロントエンドで出来ないこと

- 他の訪問者の情報や入力内容の閲覧、編集
- サーバー上の情報(データーベースなど)を書き換えること

おさらい (HTML)

JavaScript から HTML の書き換え(準備)

• HTML の書き換えたいタグに id="hello" を書き込みます。

```
<html>
<head>
</head>
<body>
<h1 id="hello">Hello World</h1>
</body>
<script type="text/javascript" src="sample0301.js"></script>
</html>
```

JavaScript から HTML の書き換え

以下の JavaScript により、 "Hello World" の文字が "Good Morning" に書き換わります。

```
const element = document.getElementById('hello');
element.innerText = "Good Morning";
```

7

練習

- 1. SetTimeout 関数を利用して、 5秒後に文字が書き換わるようにしてみましょう。
- 2. 余力があれば、 5秒ごとに "Hello World" と "Good Morning" の表示が入れ替わるようにしてみましょう。

2のヒント: SetInterval 関数(時計を1秒毎に表示するときに使ったもの)を使って みましょう。

HTML の挿入

以下のようにすると、 HTML タグも差し込むことが出来ます。

```
const element = document.getElementById('hello');
element.innerHTML = '<FONT COLOR="red">Good Morning</FONT>';
```